

成城地区ごみ減量・リサイクル推進委員会

<概要>

ごみ減量・リサイクル推進委員会は、ごみの減量とリサイクルの大切さの普及・啓発を目的として活動しています。

主な活動は、

- ・成城さくらフェスティバルでのPRコーナー
- ・春と秋の古着古布回収（主催：成城リサイクルの会）
- ・布ぞうり講習会
- ・バス研修会
- ・せいじょう地域文化祭での啓発活動 です。

<活動状況>

令和5年秋の古着古布回収では、拠点を3カ所に増やし、合計3,280kgの回収量となりました。今後とも、皆さまのお持ち込みをお待ちしております。

また、9月のバス研修では、古着古布回収でもお世話になっているナカノ株式会社秦野工場を見学し、古着が選別され生まれ変わっていく仕組みを学びました。

2月には、清掃リサイクル部の方をお招きし、食品ロスについての勉強会も行いました。

今後とも、様々な機会を利用し、得た知識を地区での啓発活動へ活かしていきたいと思っております。



古着・古布回収



せいじょう地域文化祭



バス研修会



布ぞうり講習会

青少年成城地区委員会

<概要>

青少年成城地区委員会は、子どもたちが地域で健やかに成長できるように様々な事業を行っています。委員会は、自治会やPTAなど、地域の様々な団体から推薦された方がメンバーとなって活動しています。その内容を一部ご紹介します。

「素まっぶ隊」は、子どもたちにとってのふるさと・成城のまちを再発見しよう、という事業です。まちを歩いて発見したものを白地図に書き込んで発表します。「野外活動」は、祖師谷公園および千歳小学校で行います。自然探索、クラフトや木の美パチンコなどの体験があります。「せいじょう地域文化祭」は、地域との交流を深めるため、子どもと大人が一緒になって作り上げるお祭りです。例年、模擬店、キッズコーナー、ステージ発表で盛り上がります。

<活動状況>

令和5年度は、せいじょう地域文化祭において、模擬店は見送ったものの、約4年ぶりにキッズコーナーや団体PRコーナーも再開し、ステージ発表とともに盛況の中、子どもも大人も一緒に楽しみながら活動することができました。準備にあたっては、中高生ボランティアSeijo Let'sの皆さんにも、心強い運営スタッフとして協力いただきました。

野外活動や素まっぶ隊についても、参加してくれた小学生の皆さんの生き生きとした表情や笑顔を見ることができました。青少年成城地区委員会では、これからも工夫しながらより楽しいイベントを企画していきたいと思っております。



せいじょう地域文化祭



せいじょう地域文化祭



野外活動

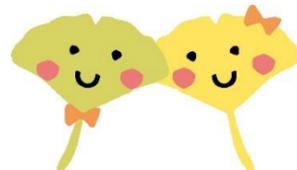


素まっぶ隊

<興味のある方は・・・>

上記の団体では、一緒に地域活動に携わっていただけるメンバーを募集しています。(団体により要件あり) 各団体の活動に興味・関心のある方、ご自身の知識やスキルを活かして地域に貢献したい方などいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までお気軽にご連絡ください。

【事務局】世田谷区 成城まちづくりセンター
TEL : 03-3482-1348
FAX : 03-3482-7208



成城地区関係10団体 活動紹介

令和6年3月発行

成城地区関係10団体は、成城地区内で、お互いの活動を理解し協働しながら成城のまちがより住みやすくなるように様々な地域活動をしています。

法人格 成城自治会

<概要>

成城自治会は、成城1丁目～9丁目及び砧7丁目・8丁目を区域として、会員世帯数が約4,500世帯、総世帯の内、約45%が加入しています。住み心地のよい安全・安心で楽しいまちづくりのため、「住民の方を向いた活動をしよう!」を方針に掲げて活動しています。



<活動状況>

「大災害発生時にこの地域から一人の犠牲者も出さない」をめざした災害対策活動

「成城憲章」のもとにみどりとまちなみを守る憲章運営活動

成城の将来のあるべき姿をめざす成城ビジョン推進活動

成城のまちの安全・安心を守る防犯活動

成城のまちの情報を伝える広報活動



成城100年祭
2024年7月スタート!

成城のまち誕生100年を祝う「成城100年祭」が2024年7月～2028年2月の約3年半にわたり開催されます。成城地域の住民全員が参加し、関係組織・団体等のみんなが力を合わせて大いに盛り上げましょう。

成城団地自治会

<概要>

成城団地自治会は、約300世帯の成城団地の自治会です。例年の活動としては、年に2回の防災訓練、毎月の共同清掃(8月と1月を除く)があります。毎月の共同清掃に合わせて安否確認掲示訓練も行っています。

<活動状況>

出来る事を出来る人が出来る時にということで、有志による、夏のラジオ体操、年末の夜回りなどを実施しています。赤ちゃんからお年寄りまで、共助の仕組みで、明るく楽しい、風通しのよい自治会運営を目指して活動しています。



夜回り



ラジオ体操



防災訓練



成城地区社会福祉協議会

<概要>

成城地区社会福祉協議会は、平成18年10月に設立されました。住民同士の豊かな交流や見守り活動が行われるよう、地域福祉の推進に取り組んでいます。地区事業は通年で13事業あります。

- ・高齢者バス交流会
- ・地域敬老事業「長寿の集い」
- ・子育て支援事業「親子で息抜きお楽しみ会」
- ・健康推進事業 等

<活動状況>

今年度は、8月28日に子育て中の保護者に向けたリフレッシュ事業として「親子で息抜きお楽しみ会」を実施しました。子どもたちは推進員と学生ボランティアに見守られながら遊び、保護者はフェルトでおもちゃを作りました。9組21名の親子が参加され、和やかな時間を過ごしました。また、9月14日には成城地区にお住まいの70歳以上の方を対象とした「長寿の集い」を開催しました。総勢106名の方が参加され、懐かしの歌謡曲演奏や参加者同士の交流を楽しめました。その他、毎月第4金曜の13時30分から「懐かしの映画鑑賞会」を実施しています。懐かしの映画に思いをはせながら、鑑賞後は思い出話に花が咲きます。来年度も、成城地区にお住まいの方との交流の機会をつくり、皆さんの豊かなつながりづくりができるよう、取り組んでまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



親子で息抜きお楽しみ会



長寿の集い



成城地区民生委員・児童委員協議会

<概要>

民生委員・児童委員は、1917年創設の歴史ある制度です。赤ちゃんから高齢者まで、生活上の困りごとの相談にのり、内容に応じて適切な関係機関・団体を紹介し、解決できるよう支援しています。任期は1期3年。3年毎に斉改選があり、委員の入れ替わりがあります。現在成城地区では、地区担当（1～9丁目）16名、主任児童委員（子ども関係担当）2名の合計18名で活動しています。

<活動状況>

コロナ禍を経て現在は民生委員・児童委員の本分である訪問活動を行っています。毎年5月末～7月末に実施される「高齢者ふれあい訪問」は訪問対象者は限定的ですが、今はお元気でも近い将来介護を必要とするかもしれない年代の人たちへの大切な訪問です。10月4日のバス研修では青梅市の盲養護老人施設を視察しました。障害をもった方の老後の生活について学びました。10月～12月は児童館・小学校などのおまつりに参加。PR活動を通して子どもたちやその保護者の方々に民生委員・児童委員の存在を知ってもらいました。コロナ禍前は毎年行われていた、あんしんすこやかセンターとの情報交換会も再開されました。近年、地域住民の抱える問題は複雑・多様化してきていると言われており、一つの家庭に一つの問題だけではなくは限りません。民生委員の活動がますます必要とされる中、委員一同、相談・協力しながら活動していきます。

移動研修会



ちいきこどもまつり



せいじょう地域文化祭



【東京都民生委員・児童委員キャラクター】
ミンジーとその家族



明るい選挙推進協議会成城ブロック

<概要>

明るい選挙推進協議会は選挙の普及、啓発を推進する団体です。成城さくらフェスティバルでノベルティをお渡ししたり、選挙前に街中の方々へ投票日や期日前投票期間の周知や投票参加の呼びかけを行ったりしています。また年一回の研修会では選挙について学び、講演会も実施しています。

<活動状況>

期日前投票期間と選挙当日は、公正な選挙のため立会人を努めております。投票所の空気はピリリとしていて緊張しますが、不正のないよう見守っています。また、12月のせいじょう地域文化祭では久しぶりに模擬投票コーナーを実施し、お子さんから大人まで選挙を身近に感じてもらうことができました。



期日前投票立会い



せいじょう地域文化祭
模擬投票コーナー

日赤奉仕団成城分団

<概要>

日赤奉仕団成城分団では、ボランティア活動を通じて地域社会に貢献するという目標のもと、皆様よりお寄せいただく会費に支えられながら、地域に根付いた活動を行っています。主な活動は、献血事業、バス研修会、せいじょう地域文化祭での啓発活動、普通救命講習会、3月11日の炊き出し訓練、さくらフェスティバルでのバザーです。

<活動状況>

11月のバス研修では、ユニセフハウス、日赤本社を訪問しました。世界の子どもの現状を知り、ユニセフや日赤の地道な活動の大切さを実感するとともに、本社にて日赤の歴史などを学び、今後の活動に向けて決意を新たにすることができました。2月に実施した普通救命講習会では、防災活動に携わる地区のボランティアや一般の方々と一緒に胸骨圧迫法などを学び、いざという時のためのスキルを身につけました。久しぶりの開催となった、さくらフェスティバルでのバザーやせいじょう地域文化祭でのPRコーナーも大変盛況でした。



バス研修会

さくらフェスティバルバザー



成城地区身近なまちづくり推進協議会

<概要>

身近なまちづくり推進協議会は、健康・環境・ミニコミ紙編集の3つの部会で構成され、「あいさつで親しみ広がるまちづくり」をスローガンに幅広い活動を行っています。

健康部会では、歩行会や健康講座を開催し、健康増進と共に地域のつながりを深めています。環境部会では、違反広告物撤去活動や園芸講習会を通じて、成城地区の住環境向上に貢献しています。ミニコミ紙編集部会では、「みどりの風Seijo」を年4回発行し、成城地区の魅力や身近な情報などを発信しています。

<活動状況>

今年度は、新型コロナに関する規制緩和等の状況もあり、予定どおり全ての事業を実施できました。歩行会では徐々に皇居方面にも足を伸ばし、ご近所とはまた違った風景の中を歩きました。園芸講習会の“多肉植物”“さぎ草”では講師の先生、参加者の楽しい会話ははずみ、とてもあたたかなひとときでした。ミニコミ紙は、足を使った取材で、地域の変化、新たな発見、情報を楽しく発信しました。関係各所の協力もいただき、参加者が少しでも地域でのお知り合いが増えることも願い、私たちも地域のつながりを感じながら活動できました。これからも、皆様のご参加お待ちしております。

健康講座



みどりの風「Seijo」



園芸講習会



歩行会



成城地区区民防災会議

<概要>

成城地区区民防災会議は、大災害発生時に成城から1人の犠牲者も出さないよう、地区で活動する団体を核として地区防災力の向上に取り組んでいます。区民防災会議として、具体的に地震発生前・発生直後・事後のそれぞれの対策に取り組むとともに、各団体の防災活動の支援を行っています。毎年9月1日、3月11日は、地区住民全員参加の安否確認標識訓練日です。地域一丸となって、安全なまちづくりをいたしましょう。

<活動状況>

今年度は、区民防災会議のコアメンバーによる検討会において、災害時すぐ取るべき行動や役立つ情報などを掲載したリーフレット「その時どうする!? みんなで助かる生き残り大作戦!」を作成し、成城地区内全戸へ配布しました。いざという時の備えとして、ぜひお役立てください。また、1月の防災塾では、講師を招いて防災セミナーを開催し、近年の災害からリアルな実態や教訓を学びました。後半のグループディスカッションでは、各学校の避難所運営委員が集い、今後の避難所運営に向けた有意義な意見交換の場となりました。



防災塾



リーフレット作成